

# おおさか元気広場通信

令和4年12月7日

令和4年12月7日（水）、豊中市立熊野田小学校の体育館において、「くまっ子遊び広場」が実施されました。

今回の訪問では、「こま名人に挑戦」を取材しましたので、その様子を紹介します。

## 「こま」の種類や作りでの技術を知ろう

訪問した日は、約30名近い子どもたちが参加していました。午後2時30分から4時00分までの開設です。

まずは、講師の方から、様々な形をした「こま」の紹介がありました。普段見かけない形の「こま」がきれいに回ると、参加している子どもたちからは、「すごい!」「わあ、きれい」などの声があがりました。

講師の方からは、「様々な種類のこまがあるよね。こまを作っている人の技術はすごいでしょ。こういう物を作っている人がいるということを忘れないで、大切にこまを扱ってね。」というお話がありました。



## 「こま」を回してみよう!

次に、「こま」を回す練習開始です。

この日初めて「こま」を触った子どももいました。「こま」を上手に回すこ



とができず困っている時は、友だちから「こうしたら良いよ」とアドバイスをもらったり、どうしても回せないときには、「糸をここまで巻くことはできるようになったのですが、回す時はどうしたら良いですか?」と講師の方に尋ねたりしながら、練習をしていました。

最初は回すことができなかった子どもたちも、徐々にコツをつかみ、上手に回せた時は「やったー!」と大変喜んでいました。

## いざ、こま名人に挑戦!

練習時間が終わると、いよいよ本番です。

誰が一番長く「こま」を回すことができるか勝負しました。子どもたちは、練習の成果を発揮すべく、真剣に取り組んでいました。最後には、「楽しかったあ!」と充実した様子でした。



## 放課後児童クラブとの連携

「くまっ子遊び広場」では、放課後児童クラブの子どもたちは、クラブ室に荷物を置いて、指導員に送り出してもらうなど、放課後児童クラブと連携して実施しています。